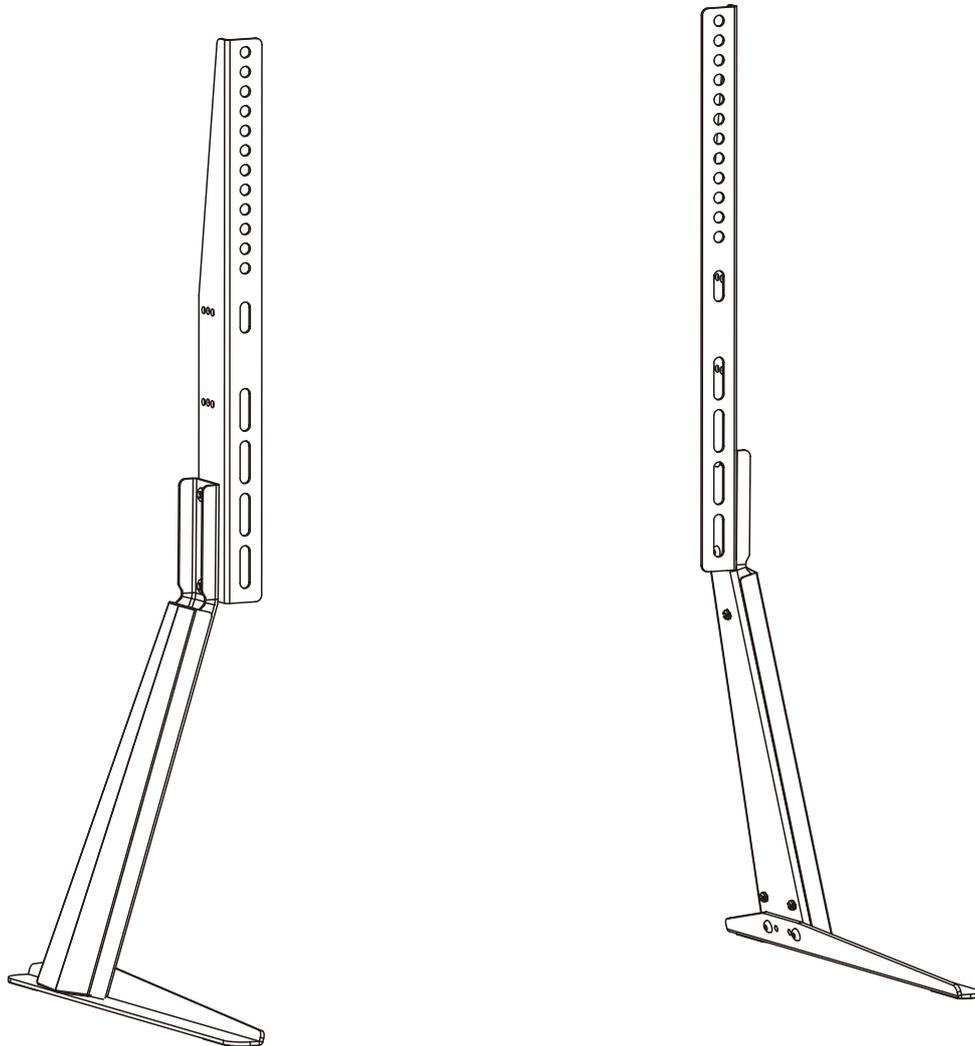


卓上テレビスタンド 使用・取付け説明書

型番
『TBL-STD21』



この度は本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
設置の前に本説明書をよくお読みのうえ正しく設置・使用してください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び、物的損害の発生が想定される内容を示しています。



禁止の行為である事を告げるものです。



行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

警告



本説明書を無視した組み立て設置や誤った組み立て設置、取付け不良、取付け強度不足、本来の目的外の利用及び、天災などによる事故や破損については、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。



必要な部品は本説明書通りの手順で全て確実に取付けてください。不備がある場合、テレビの落下事故や家屋の破損が発生する恐れがあります。



商品ごとに定められている許容重量以下のテレビのみをご使用ください。



次の場所には、設置をしないでください。

- 振動や衝撃が頻繁にあるような場所及び設置が水平にならないなど不安定な場所
- ぐらつく、傾くなど不安定な場所
- 人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
- 屋外や海岸、温泉に近い場所、温度・湿度の高い場所
- 動力用電源配線、空調機器、防磁型でないスピーカーに近い場所
- テレビの通気が悪い場所、通風を妨げるような場所
- 開閉するドアの近くなど、日常生活の行動に支障をきたす場所
- 常時人がいる場所の真上など万が一落下した場合に危険性が高まる場所

注意



取付けを行う前に、テレビが今回お買い上げの金具に取付けできるかを今一度確認してください。テレビの取付けが出来ないと発覚しても弊社では一切の責任を負いかねます。何卒慎重にご確認ください。



テレビの大きさによっては、重量がある場合がございます。基本的には2人以上で組立・設置作業を行ってください。



設置作業を行うにあたって、安全性を十分に考慮し、設置中の怪我や部屋及び家財に損傷を与える事のないようにご注意ください。また、作業時は十分なスペースを確保してください。



テレビの重量バランスによっては、重量が重い方に傾く可能性がありますのでご注意ください。

取付け設置時に必要な道具・工具は揃っていますか？

- プラスドライバー（長さの異なるものが数種類あると便利です）
- 必要に応じて、スパナ、六角レンチ、ボックスレンチ
- 滑り止め付きの軍手（怪我防止、落下防止に便利です）

取付けを始める前にもう一度チェック！

- ✓ 付属部品は揃っているか、取付けに足りない部品は無いかな。
- ✓ 金具に不備はないかどうか、破損などの不良部品・不良箇所は無いかどうか。
- ✓ テレビの適合をもう一度確認してください。
テレビ側ブラケットを実際にテレビ背面のネジ穴に合わせてみましょう。

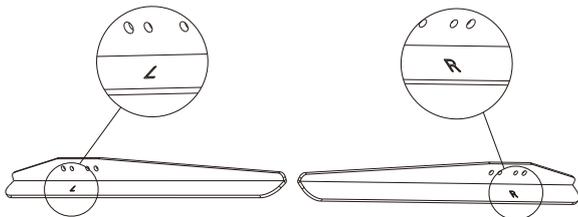
付属ネジに関して

- テレビ側のネジは、多くのテレビを取付け可能にする為に数種類の径の太さで一般的な長さのものを付属しています。ただし、どうしてもそれらのネジで合わないテレビもある事から、そのような場合はお客様にてホームセンターなどで適切なネジをご用意ください。

付属の部品一覧

※金具・部品の仕様や形状は実際とは多少異なる場合がございます。

金具本体・金具に取付ける部品

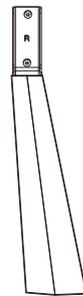


a. 土台 (左) …1 個

b. 土台 (右) …1 個



c. スタンド (左) …1 個



d. スタンド (右) …1 個



e. テレビ側ブラケット (左) …1 個



f. テレビ側ブラケット (右) …1 個



g. 滑り止めシール …4 個



h. 固定用ボルト …8 個



i. 六角レンチ …1 個

テレビを取付ける際に使用する部品



M-A. M4x14 ボルト …4 本



M-B. M5x14 ボルト …4 本



M-C. M6x14 ボルト …4 本



M-D. M8x16 ボルト …4 本



M-E. M4x30 ボルト …4 本



M-F. M5x30 ボルト …4 本



M-G. M6x30 ボルト …4 本



M-H. M8x35 ボルト …4 本



M-I. M4 / M5
ワッシャー …4 個



M-J. M6 / M8
ワッシャー …4 個



M-K スペーサー小
(10mm) …4 個

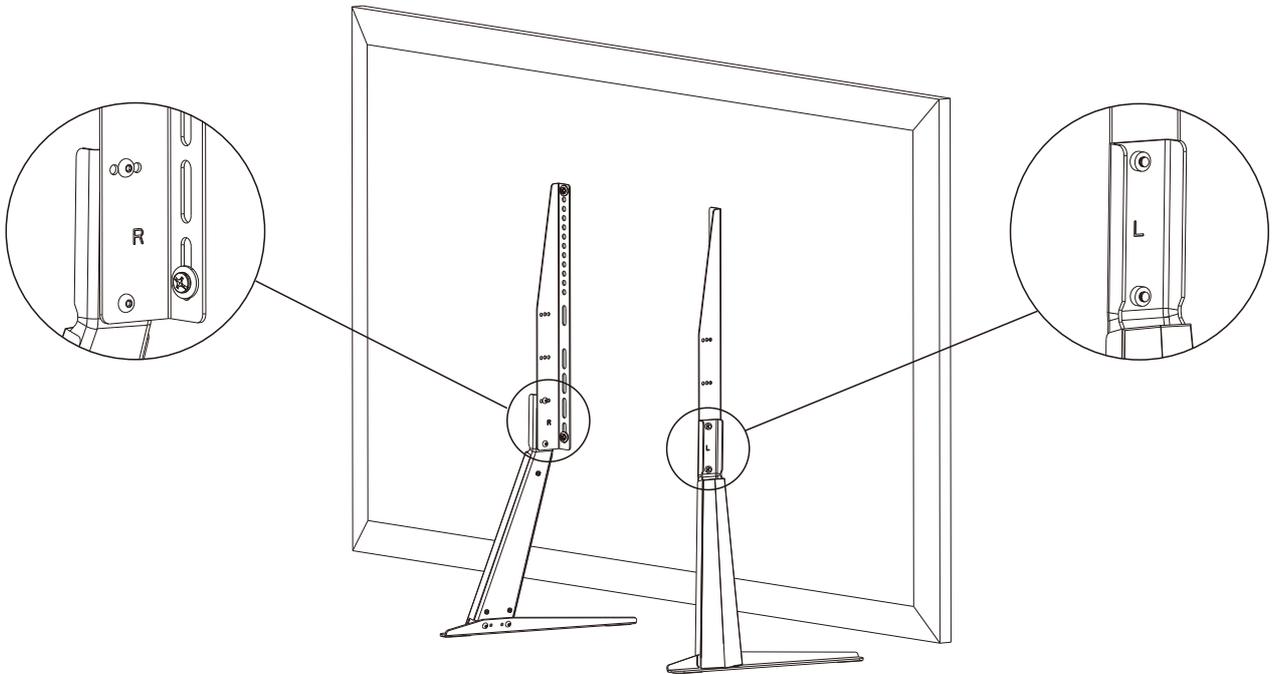


M-L. スペーサー大
(20mm) …4 個

※多くのテレビに合う一般的な長さのネジが付属しています。万が一付属のネジで合わない場合は、別途ホームセンター等で適切なネジ類をご用意ください。

Step 1. テレビスタンドを取付ける前に

- 【1. 取付けを行う前に、テレビが今回お買い上げのテレビスタンドに取付けできるかを今一度確認してください。】
- 【2. テレビの据え置きスタンドやブラケット・電源ケーブル等の配線を全て外してください。】
- 【3. テレビを正面から見た時の右が R・左が L になります。】



テレビ背面から見た時は左が R・右が L になりますのでご注意ください。

Step 2. テレビスタンド本体の組み立て

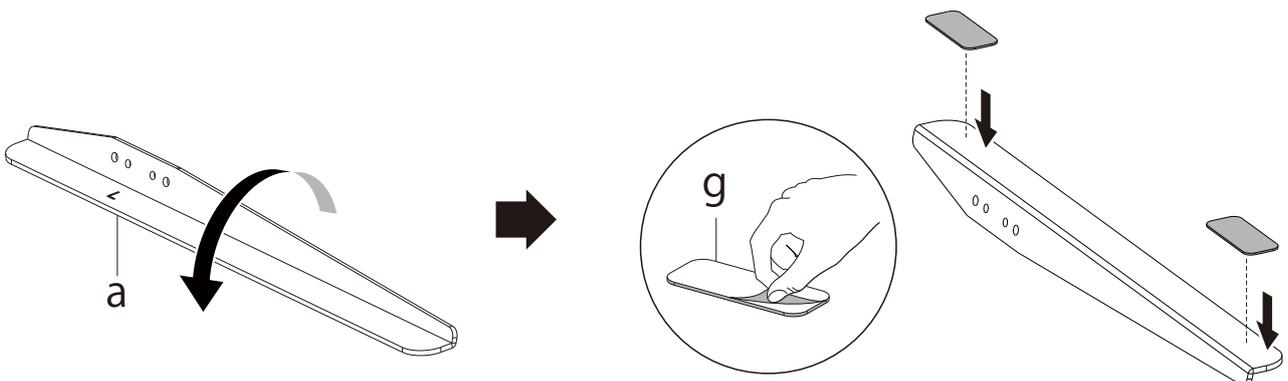


注意

左用 (L) の組み立て方法のみの図になりますが右用 (R) も組み立て方法は同じです。

【1. 滑り止めシールを貼り付ける】

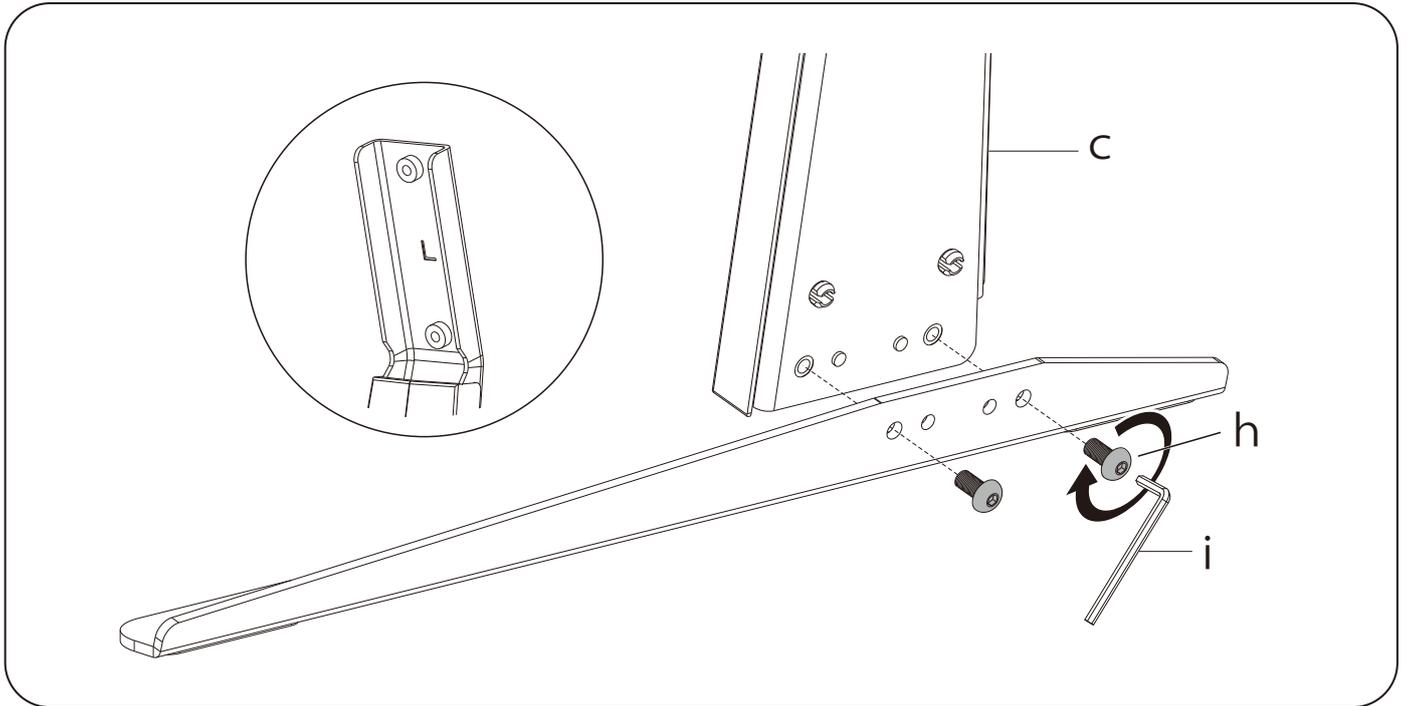
- 下の図を参考にして、▼土台 (a,b) のそれぞれ 2 箇所に▼滑り止めシール (g) を貼ってください。



穴が空いていない面に貼ってください。

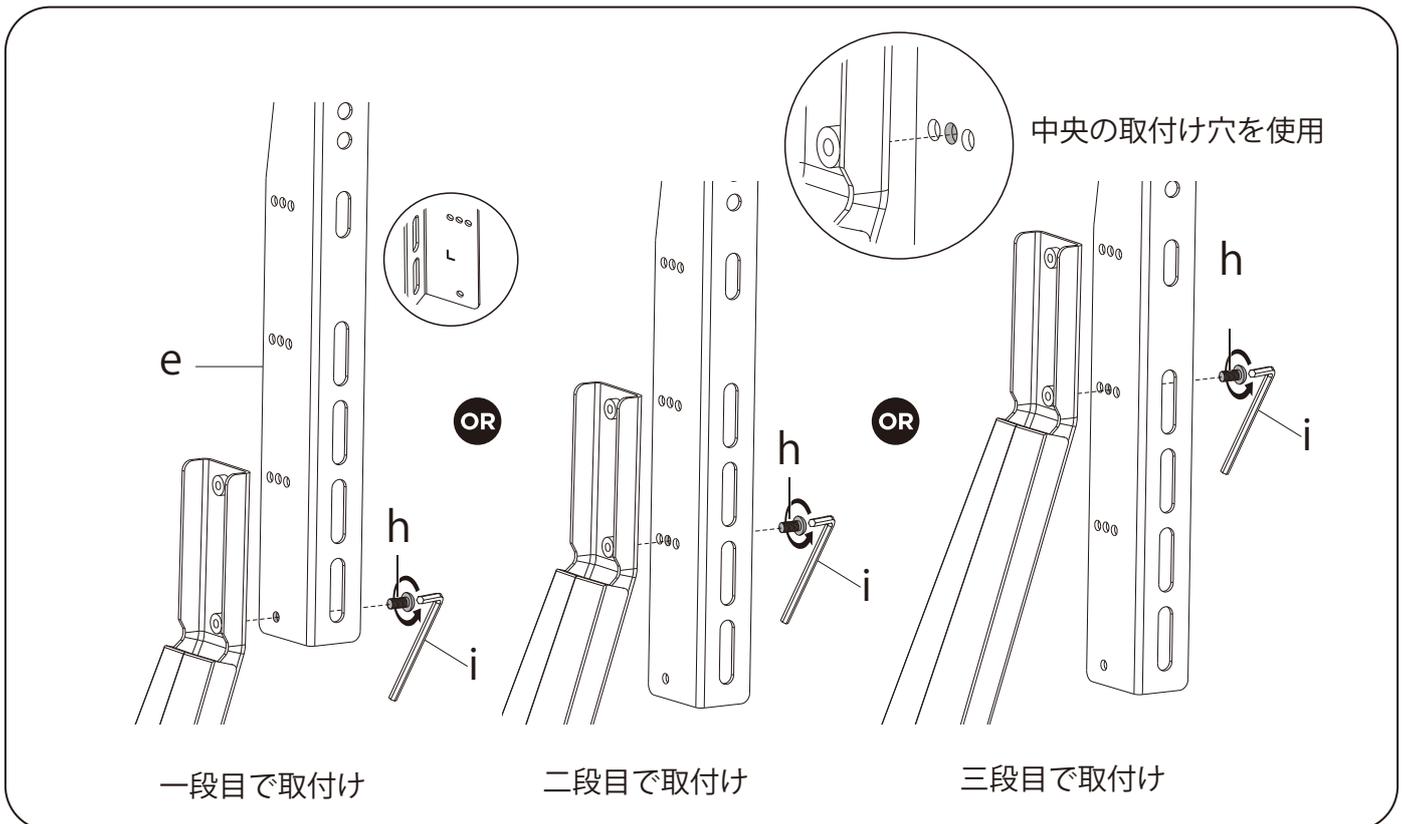
【2. 土台にスタンドを取付ける】

● 下の図を参考にして、▼六角レンチ (i) を使用して▼固定用ボルト (h) で▼土台 (a,b) と▼スタンド (c,d) を取付けてください。



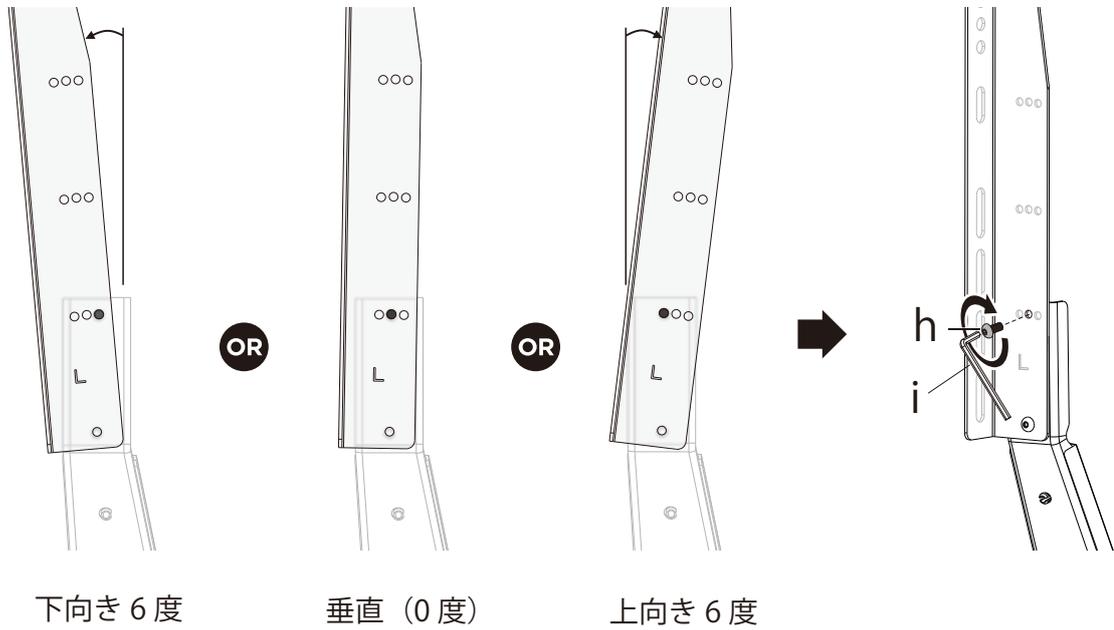
【3. テレビ側ブラケットを取付ける】

- 下の図を参考にして、【2.】で組み立てたスタンドの下の穴に▼テレビ側ブラケット (e,f) を取付けます。▼六角レンチ (i) を使用して▼固定用ボルト (h) で取付けてください。
- 四段目の穴は使用しないようご注意ください。
- テレビ側ブラケットを取付ける時は中央の取付け穴のみを使用してください。



【4. テレビ側ブラケットの角度を固定する】

- 下の図を参考にして、【2.】で組み立てたスタンドの上の穴を▼六角レンチ (i) を使用して▼固定用ボルト (h) で固定します。角度は3段階調節可能なので好みの角度で固定をしてください。



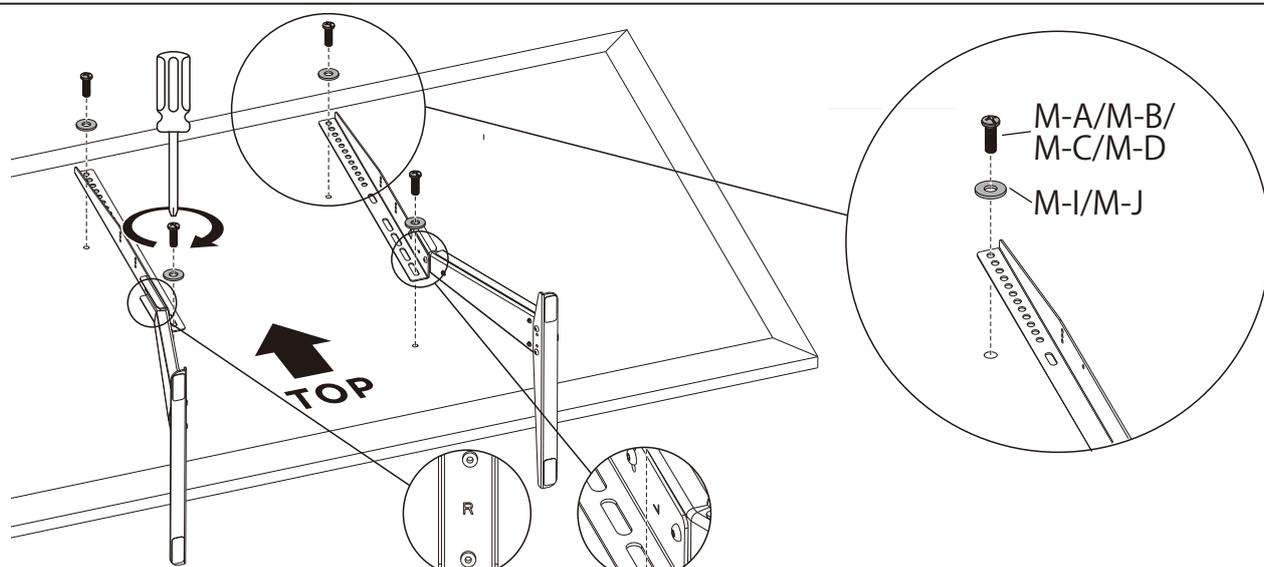
Step 3 . テレビをスタンドに取付ける

テレビの背面がフラットで干渉する様な箇所がない場合

- 下の図を参考にして、テレビ背面に開いている金具取付けネジ穴に Step2 で組み立てたテレビスタンドを▼ワッシャー (M-I/M-J)、▼ボルト (M-A/M-B/M-C/M-D) を使って取付けます。
[→Step4 へ進む]

ポイント

- ・ワッシャー、ボルトはテレビ背面に開いているネジ穴の大きさに合ったものを選んで取付けてください。**付属ネジの全ては使用しません。**
- ・テレビ側ブラケットは平行になる用に取付けてください。左右とも取付ける穴の位置は同じにしてください。



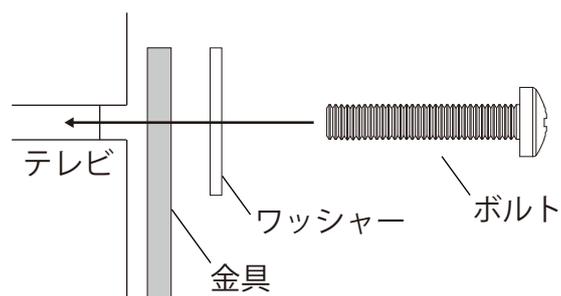
テレビ背面から見た時は左が R・右が L になりますのでご注意ください。

⚠ 注意

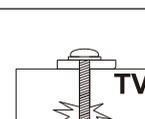
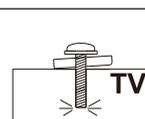
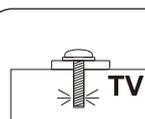


付属しているボルト類は基本的なものになります。取付けのテレビネジ穴の径や深さに合わない場合は別途適切なボルトをご用意の上お取付けください。無理に取付けを行うと、テレビの破損や落下の危険があるので絶対に行わないでください。

取付け順序



最適なサイズのボルトを使用

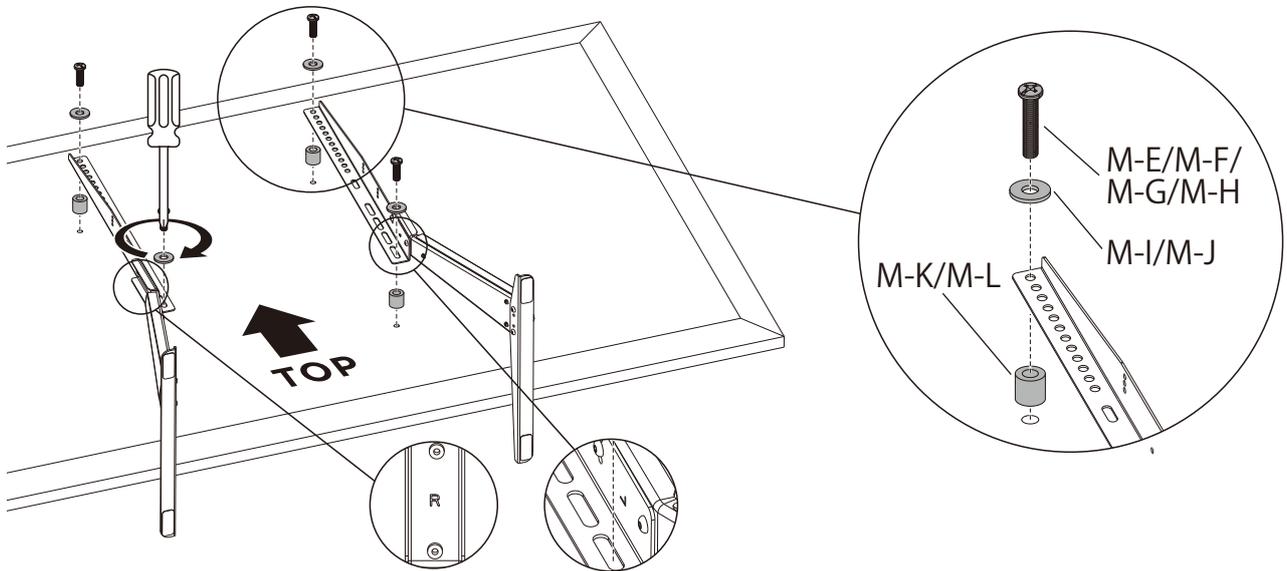


テレビの背面に段差がある場合や配線が干渉する場合

- テレビに段差がある場合やテレビ側ブラケット取付け時に配線等に干渉する場合は、▼スペーサー (M-K/M-L) を使用して取付けます。下の図を参考にして、テレビ背面に開いている金具取付けネジ穴に Step2 で組み立てたテレビスタンドを▼ワッシャー (M-I/M-J)、▼ボルト (M-E/M-F/M-G/M-H) を使って取付けます。[→Step4 へ進む]

ポイント

- ・ワッシャー、ボルトはテレビ背面に開いているネジ穴の大きさに合ったものを選んで取付けてください。**付属のネジ類の全ては使用しません。**
- ・スペーサーは段差の高さに合ったものを選んで取付けてください。
- ・テレビ側ブラケットは平行になるように取付けてください。左右取付ける穴の位置は同じにしてください。

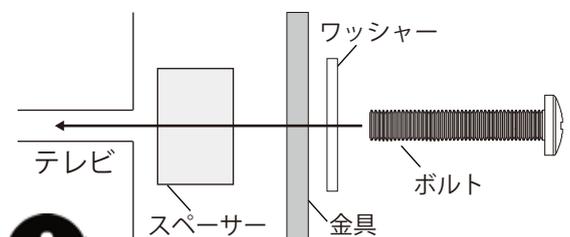


テレビ背面から見た時は左が R・右が L になりますのでご注意ください。

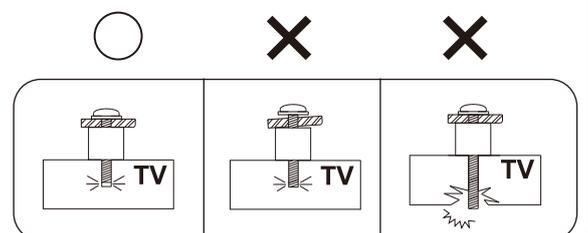
⚠ 注意

- ⊘ 付属しているボルト類は基本的なものになります。取付けのテレビネジ穴の径や深さに合わない場合は、別途適切なボルトをご用意の上お取付けください。
- ⊘ スペーサーを使用しても干渉してしまう場合は、無理に取付けを行わないでください。
- ⊘ 無理に取付けを行うとテレビの破損や落下の危険があるので絶対に行わないでください。

取付け順序



最適なサイズのボルトを使用

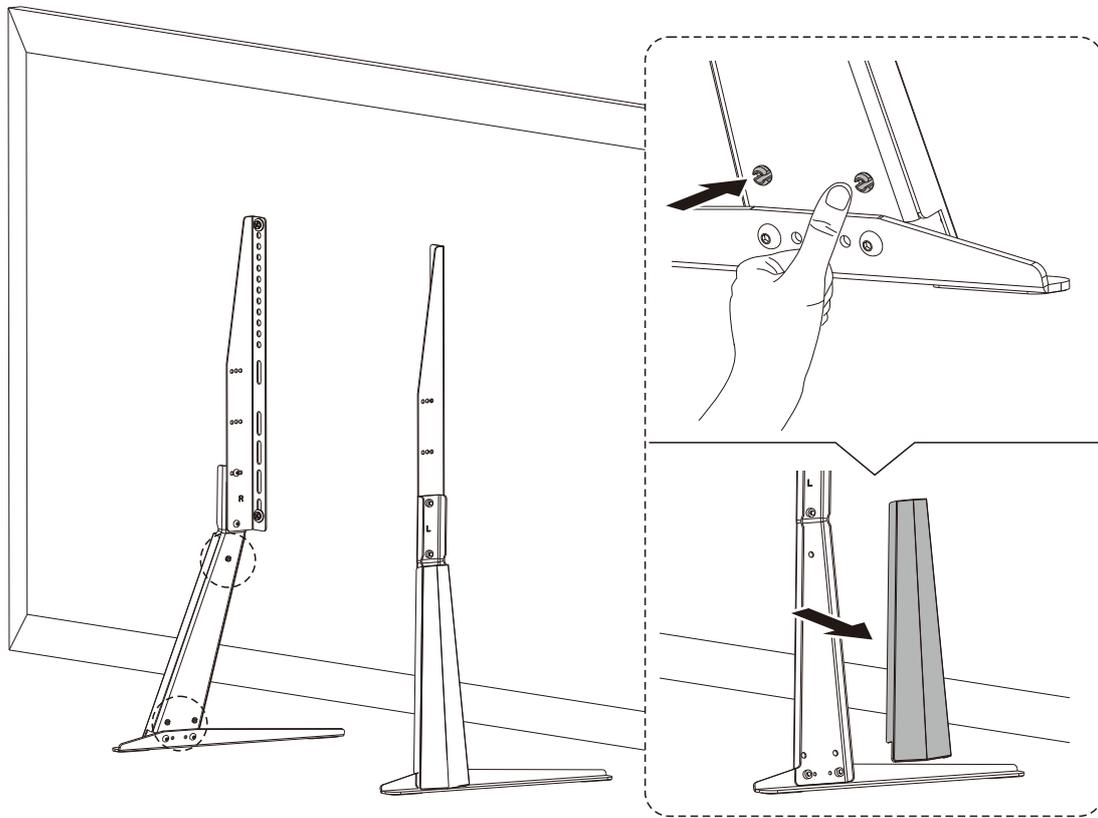


Step 4 . 配線を通す

【1. プラスチックカバーを外す】

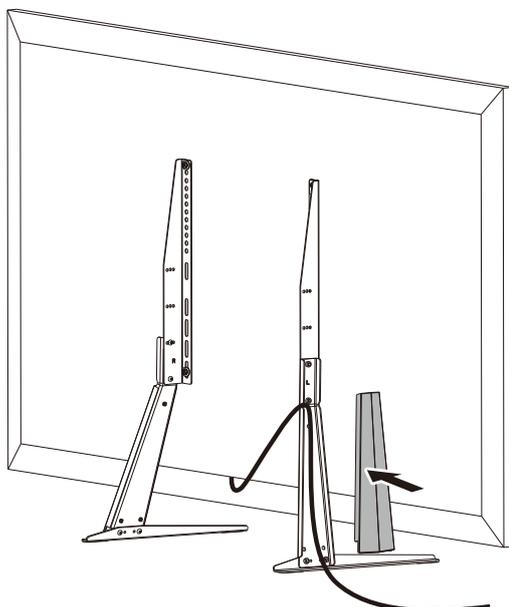
- 下の図を参考にして、スタンドからプラスチックカバーを外す。

スタンド (c,d) の3箇所のツメを内側から押すとプラスチックカバーが外れます。



【2. スタンドに配線を通してプラスチックカバーを取付ける】

- 下の図の様に、スタンドに配線を通すことが可能です。
- 配線を通したら、プラスチックカバーの3箇所のツメをカチッとはめ込んでください。



プラスチックカバーの3箇所のツメを
カチッとはめ込む

Step 5. 最終確認

- 各取付け部分およびボルトやネジ・ナットの緩み、ガタつきがないかを確認してください。緩みが確認できた際は増し締めをしっかりと行ってください。少しでもガタつきや、違和感があった際には取付けを中止してください。また、この確認作業は定期的に（3ヶ月～半年に1回程度）実施し、問題なく使用できていることを確認してください。
- 経年使用による落下が無いように、各取付け部分及びボルトやネジ・ナットの増し締めを半年に1回程度は実施し、注意をして使用してください。

免責事項

- 本取扱説明書に記載されている警告・注意事項や禁止事項を遵守しない不適切な使用、取り付け不備、お客様による商品の改造などによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失、壁面のネジ穴跡や変色など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書の内容は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

エモーションズ株式会社

〒214-0032

神奈川県川崎市多摩区柵形 2-1-17 岩本ビル 4F

店舗名：エース・オブ・パーツ /KABEYA

TEL : 044-455-4728

MAIL : info@emotions.co.jp